

2011年1月24日 三井住友海上火災保険 「図で考える人は仕事ができる」 アンケート

図で考えるという新たな発想に大変刺激を受けました。	さっそく自らの仕事を図解してみます。	文章で逃げているケースも多々あった。	図で考えるクセを身につけ、現場で実践してゆきたい。	図をつくる力を磨いていきたい。	もっと「深掘り」していくようにしたい。Webを拝見して少しでも身につけたく考えています。
図解により物事を考えることの面白さが伝わった。まずは自分の仕事、自分の生活、扱っている商品などを図解してみようと思います。	図で考える習慣を身につけるための手法を学びたい。	大変示唆に富むお話が聞けて、刺激を受けた。特に「経営の本質はコミュニケーションである」との発想は今後も持ち続けたいと思う。本日より図解に励みたいと思います。	既存概念にとらわれないう興味深い主張だった。	内容を理解し本人が分かっている部分と図は書けない、という部分が心にひびいた。	
「図にすることは考えることを円包する」という言葉にビビッときました。	著書を1冊持っており、興味をもっていました。図解脳に変革したいと思います。	図解の方法についてより詳しく聞きたかった。著作を読んで学習します。	箇条書きは、整理するのに有効だと思っていたが、「大小」「重なり」「因果関係」を加えることで、自ら進化させたい。		
図でお客様宛の資料もまとめるという考え方は非常に参考になりました。	考える事はシンプルで、自分は今まで情報の整理ができていなかったことが分かりおどろいた。	練習、積み重ねることで、相手を納得させる図を作ることができるようにしていきたい。	図示した方が分かりやすいと認識していたが、合理的に図解を解説していただき、改めて仕事へ適用したいと考えました。	考える手法として大いに取り入れて参ります。	
欧米人が図解に弱いという事実は興味深かった。図解するためには完全な理解が必要で、文章を適当に書くより難しいと思った。	“図”による目や脳に与える力が分かった。	人まねではない「真の独自」を必要とする時期であること…とても興味深く参考となりました。	コミュニケーション=経営まずは担当先の引き継ぎを図解してみます。	箇条書きの文章作成についての考え方が変わりました。お客様の視点(経営計画など)について考え、図解し、そこに商品提案をしていきます。	
図示は頭の整理にもなり、記憶に残るのでは是非意識して実践したいと考えます。	今まで自分に無い知識であった。まずは実践してみたい。自分のライフデザインがどのようになっているか作成してみる。		「キャリア」という言葉の定義付けが大変同調できるものであり、腹に落ちました。		
図解にすることにより関係性が見えて、理解度が高まることが分かった。	今までと視点が違いました。継続的に話しが聞きたいです。	本当に話が興味深くて発想が変わりました。多摩大学のゼミ生がうらやましく思いました。	仕事でも図を使い、自分の仕事の根を掘り、上から見られるようにしていきたいと思う。	当社は箇条書き、横文字が多く、分かりづらいことがあると思っていたので、今日をきっかけに、変わって行けたらいいと思いました。多摩大学に入りたくくなりました。	
「図にすることは考えること」「図にすると身につく」などは、腹に落ちました。私も自分を中心に、鳥の目虫の目で図を描いてみたいと思います。	最後の10分に全てが集約されました。貴重な講演をありがとうございました。	これから創造的発想が必要と思う。そのためにも図解による整理は有効。		「相手の経営計画を図解する。この図解に販売したい商品をはめこむ」まさに「目からウロコが落ちる」思いです。	
図解の訓練を重ねて、できるビジネスマンになることを目指したい。	「客を知り、客に刺さる提案をすべし」というお話しになるほどと思った。	非常に為になったというより、感動しました。			
図解でわかりやすく、自分自身の頭の中を整理することを訓練してみたいと、思いました。	今最も悩んでいる課題が伝える力である。今後図で考え、図で伝えることに挑戦していこうと思う。	著書を読ませて頂いたことはあるのですが、上手く使えておりませんでした。これを機に積極的に活用して行こうと思います。	箇条書きの文化はその通りであり、大きさや重なりを表現できないことは目かウロコであった。		
「説得型の提案になっていないか」の問いかけに少々ドキッとしました。納得してもらえるツールとして図を活用しようと思いましたが。定性的な視点、感覚はやはり大事なのですね。	図で考えるというこれまでになかった発想を学べて興味深く聞いていました。「訓練」とおっしゃってたので、これから少しずつ図解になれるようにしようと思います。	多摩大鳥瞰図がおもしろかったです。物事は考えようなんだとポジティブになれます。	日々の限られた時間の中で、いかに部下指導をすれば良いか考えさせられました。自分の仕事を深く知る、上から物事を見る、2つが大事であることは大変分かりやすかった。		
	「自分の仕事」と「経営計画」を図解し合わせてみることをやってみようと思いましたが。足元を深く掘りつつ、目は上に向けておくと、いい仕事ができる。頑張ってみようと思います。			図解は物事の全体像をつかむことに非常に有効だと思った。	